



# 滋賀県 おうみ富士農業協同組合 『もち麦を台湾へ』

## 【主な品目】

もち麦

## 【主な輸出先国・地域】

台湾

## 【輸出取組の概要】

- ◆ 美容や健康に関心の高い消費者をターゲットに、平成30年7月にもち麦の台湾への輸出を開始。
- ◆ レストランを併設した直売所をオープンし、外国人旅行客の増加を目指す。

(平成30年度より新規に輸出開始)

## 【取り組む際に生じた課題】

- ・ 米の国内需要が年々減少する中で、水田を活用するため新たな品目の生産に取り組む必要に迫られた。
- ・ 管内農家の所得向上のため、新たな取組を行う必要。

## 【効果があった取組】

滋賀県知事自らが台湾・タイ等海外で、滋賀県農産物と食品のトップセールスを実施。

## 【生じた課題への対応】

- ・ 転作奨励金を用いて、健康食品として人気が高まっているもち麦の生産を開始。
- ・ 安全・安心を前面に出すため、国際水準の生産工程管理の認証取得を視野に、金属探知機の導入や衛生面の管理を徹底。
- ・ 直売所にレストランを併設した施設「ファーマーズマーケットおうみんち」をオープンし、外国人旅行客の増加を目指す。



台湾での販売風景

## 【対応の結果】

- ・ 商品が台湾バイヤーの関心を引き、全農インターナショナルを通じて平成30年7月に台湾へのもち麦の輸出を開始。
- ・ 外国人の視察や食体験・農業体験を行う外国人観光客が増加(平成29年は200人)



インドネシアからの留学生たちがネギの収穫を体験

## 【今後の課題・展望】

- ・ 海外での展示・商談会に出展
- ・ いちごやメロンなど新たな品目の輸出、そして米国など新たな国への輸出。

【活用した支援・施策】 全農インターナショナルとの連携事業

【ウェブサイト】 <http://www.ja-ohmifuji.or.jp/>

【連絡先】 担当者名: 祖父江秀雄、TEL: 077-585-8318